

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	りんごの木		
○保護者評価実施期間	2025年 9月 6日		2025年 10月 4日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2025年 9月 8日		2025年 9月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・少人数での療育で、個々の課題に対応しやすい	<ul style="list-style-type: none"> ・課題が身につくように、繰り返し丁寧に支援している ・毎回の積み重ねで、成功体験をし、たくさん褒められることにより自信がつくようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題や個別支援計画の課題の確認を定期的に行い、現状に合った支援ができているか、考えていく。 ・身についた力が発揮できるように、家庭や保育園、関連施設と統一した支援の連携を図る。 ・課題に対するアプローチの仕方を工夫する。
2	・毎日の身体づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・手押し車やサーキットなど、体力をつけ、体幹を鍛える身体づくりを基本としたプログラムを組み立てている。 ・天気の良い日には、散歩へ行き、様々なコースを選び、五感を刺激しながら、楽しく散歩している(歩育の励行)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩での個別課題にも注目し、取り組むようにする。 ・遠足など楽しみを設定し、目標を持って、長距離を歩くことができるようにしていく。

3	<ul style="list-style-type: none"> 発達に合わせた机上課題、学習の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階のおおよその指標が記してあるポータルプログラムを参考に、スモールステップで課題を設定し、取り組んでいる。 個別支援計画の課題も意識して、はさみやお箸等の手先の操作を課題として取り組むようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 積み重ねができると、パーテーションを取り払うなどし、環境調整し過ぎない中でも集中できるようにする。 学習道具を充実させ、興味を持って取り組むことができるようにする。
4	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様支援 	<ul style="list-style-type: none"> 母子保育時に茶話会を実施したり、個別面談にて相談を受けている。 お子さまの子育てに関するご相談には、電話やLINE、Zoomなどをご利用いただき、出来るだけ迅速に対応できるように努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 我が子の悩みを相談しやすい居場所づくりや勉強会を定期的開催していく。 ペアレントトレーニングの実施や保護者同士がグループワークをするような会を実施していきたい。
<p style="text-align: center;">事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること</p>		<p>事業所として考えている課題の要因等</p>	<p>改善に向けて必要な取り組みや工夫が必要な点等</p>
1	<ul style="list-style-type: none"> 定員が10名と小規模であるため、利用希望が重なった際には受け入れまで時間をいただく場合がある 	<ul style="list-style-type: none"> 定員が10人と限られているため、利用希望が重なった際に柔軟な受け入れが難しくなることがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用希望が重なる場合には、可能な範囲で日程調整や利用枠の適正化を行い、待機のご家庭には進捗状況をお伝えするように努めている。 また、必要に応じて関係連携機関と情報を共有し、ご家庭が適切な支援につながるようサポートしている。